

きらめき
煌

第47号

発行◆令和5年8月

公益社団法人 向日市シルバー人材センター

〒617-0006 京都府向日市上植野町南開66-1 TEL.075-932-3987 FAX.075-934-8600

URL: <http://muko-sjc.com/> e-mail: muko@sjc.ne.jp



令和5年5月22日 会員表彰(令和5年度定時総会にて)

(特別表彰)

向日町

上植野町
鶏冠井町
森本町

寺戸町
物集女町

上川	橋川	熊西	河邊	佐々木	末元	橋本	宮野	牧野	田澤	森上	竹村	木澤	森井	走井	村上	松浦	大戸	藤森	西田	西田	西村
澤上	本北	谷原	庄義	文清	子進	子進	子進	子進	子進	子進	子進	子進	子進	子進	子進	子進	子進	子進	子進	子進	子進
史政	大七	重諄	二	三	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子
郎	紀樹	博	重	諄	二	三	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子

受賞者の皆さん

定時総会報告

5月22日(月)永守重信市民会館ホールにおいて、向日市シルバー人材センター令和5年度定時総会を、会員406名の内、出席者305名(会場出席者87名、委任状・議決権行使書提出者218名)により開催いたしました。

今年度は、昨年に引き続き、会員の皆様にご出席いただきまして、新しくオープンした永守重信市民会館ホールで定時総会を無事に実施することが出来ました。



開会の挨拶をする嶋田理事長



総会に先立ち、会員表彰が行われました

開会にあたり、嶋田理事長は「長引くコロナ禍の中で、引き続き感染予防の徹底を図りながら、変わりゆく社会環境に対応すべく、デジタル化の推進をはじめ、新しい視点での事業に積極的に取り組んでまいります」とあいさつしました。

また、来賓として、安田向日市長、義本京都府商工労働観光部労働政策室長、富安向日市議会議長にご臨席いただきました。

報告・議案事項は次のとおりです

報告第1号 令和4年度収支補正予算について
報告第2号 令和5度事業計画について

報告第3号 令和5年度収支予算について
議案第1号 令和4年度事業報告について
議案第2号 令和4年度収支決算報告について
監査報告

議案第3号 理事長への権限委任について
以上、提案された各議案については、すべて承認されました。

なお、令和4年度の事業実績においては、「契約件数」および「契約金額」は公共事業、民間事業とも前年度をやや上回ったものの、単年度収支は210万円の赤字となりました。

また、会員数は、年度末で435名と、前年度に比べ11名の増加となりました。



会員表彰を受けた皆様。今年度は25名の方が受賞されました

《会員表彰》 受賞者の声

長年にわたり会員として就業され、シルバー人材センターの基本理念である自主・自立・共働・共助のもと、豊かな知識と経験を活かし、センターの発展のために寄与された25名の方が受賞されました。

元気の秘密!?



上植野町 川北 博

義父が入院して、妻が実家に帰った。前職を辞して、主夫となった。義父が亡くなり、社会復帰しようと考え、シルバー人材センターの会員になったのは66歳の年でした。学校の守衛室の仕事を頂きました。校門付近の安全見守りと、来校された方の案内が主な仕事です。営業職を経験していましたので、できると思えました。

ある時、先生に「元気の秘密は？」と聞かれました。孫のような生徒を見てみると、元気を貰い若返ります。気がつけば、70代も残り1年になりました。今も続けていられるのは、シルバー人材センターの方々と学校職員様のご支援のおかげだと、感謝しています。来校された方と最初に会う(学校の)顔として「良い印象を」持つてもらい、学校生活が不調な生徒には「守衛さんの顔でも見に行こう」と思って登校してもらえよう心掛けていきます。

就業先の皆様のご理解と 妻の協力に感謝



物集女町 西村 修

私は、この度令和5年度向日市シルバー人材センターの総会に於きまして表彰していただきました。私が、センターを訪れましたのは、61歳とき、これまで勤務していた会社を退職して、「これまでの経験を活かして何か役に立つ仕事がないものか」と思いセンターを訪ねました。

最初の仕事は市民の方々の作品展示会の準備でした。その後、高齢者宅を訪ねて火災報知器の取り付けや、クリスマス飾り付けもしました。それから、3、4人のグループで市街地の街路樹の点検をして回り、故障箇所をセンターに報告したこともありました。倉庫会社では、夜間トラックの出入りを管理したり、会社の周りのゴミ拾いや草抜き又事務室の掃除や雑用もしました。今は、車の硝子を取り扱う会社で廃棄物の分別の仕事をしています。私も現在76歳になりました。これもひとえに、会社の方々のご理解と妻の協力があったことと感謝しています。これからも身体が続く限り続けていきたいと思えます。ありがとうございます。

仕事とやりがい



向日町 橋本 大樹

“ありがたいことです”

会社を退職してから、すぐシルバー会員登録して現在にいたります。その間、母がお世話になった、医誠会の「ほのぼのデイサービス」で、もともと歌が大好きだったので何か皆様のお役に立てないかと思ひ参加させてもらいました。おかげさまで、皆様の前で気楽にお話が出来ようになりました。皆様が主役の気持ちで私のギターで楽しく歌ってくださいました。私のよい思い出とともに宝物だと思っています。

「学校管理業務」という仕事をいただきまして学童のこと、先生のこと、夜静かになってから校内巡回のとき、トイレの水漏れや換気扇の締め忘れ、機器の不具合等があったとき、応急処置がうまくいったときは、「いい仕事してますね！」と自分自身をほめています。

シルバーセンターは私にいい仕事とやりがいをくださっています。これからも皆さんと仲良く元気で頑張っていこうと思います。またこれからも一日一日何気ない平和な日常を大事にしていきます。ありがとうございます。



『向日ふるさと』など熱唱! 西小路一葉さんの ミニコンサート



「向日ふるさと」など6曲を熱唱した西小路一葉さん

定時総会終了後、第2部として『西小路一葉ミニコンサート』を開催しました。以前、会報でも紹介しました、ふるさと向日市の豊かな自然を歌った「向日ふるさと」（作詞 平林勇夫 会員・作曲 西小路一葉）をお招きし、「向日ふるさと」をはじめ「いい日旅立ち」「川の流れるように」など6曲を歌唱していただきました。

参加した会員も「昔の曲も流れて懐かしい気持ちになりました」など、楽しいひと時を過ごしました。

安全・適正就業委員会

6月27日（火）に令和5年度第1回安全・適正就業委員会を開催しました。

会議では、安全パトロールなど今年度の活動予定をはじめ、安全標語の選出、全国の重篤事故の発生状況、安全・適正就業推進大会について報告がありました。

また、当センターの事故発生状況に基づき、職種別就業中の問題点について議論を行いました。

事故報告

令和5年1月から7月に発生した事故は以下のとおりです。

- 就業中、歩けなくなり座り込んでいた。病院で受診、急性硬膜下血腫と診断される（74歳 男性）

- 学校敷地内を巡回中、濡れたコンクリート床面

安全・適正就業推進大会開催

7月24日（月）に京都府シルバー連合会主催の令和5年度安全・適正就業推進大会が開催されました。

今大会は、安全標語の表彰式の他、京都府立大学大学院客員教授・京都府植物園名誉園長の松谷茂氏による講演「元気の源は植物観察から」や、長岡京市シルバー人材センターの「安全就業の取り組みについて」をテーマにした事例発表がありました。

なお、安全標語の最優秀賞に当センターの朝岡博則会員の作品が選ばれ、表彰されました。



安全標語最優秀賞の表彰を受ける朝岡会員



7月に3回にわたり、計14カ所の現場をパトロールしました

シルバー保険

シルバー人材センターでは、会員の皆様に安心して就業していただくため、就業中にけがなどを被った場合に補償を行う「傷害保険」と、就業中に他人の身体や財物に損害を与えた場合に補償を行う「賠償責任保険」に加入しています。

● 滑り転倒。右手を打撲。(72歳 男性)
● 植木剪定のゴミを運搬中、濡れていたコンクリート面で滑って転倒、腰部圧迫骨折(84歳 男性)

【傷害保険】

給付内容は「通院保険金」「入院保険金」「死亡保険金」があります。

【賠償責任保険】

(他人への身体への賠償) 5億円

(財物の賠償) 1事故5千万円

※適用範囲がありますので、詳しくは事務局にお問い合わせください。

安全標語

当センターの朝風会員が最優秀賞を受賞!

京都府シルバー人材センター連合会

▼令和5年度安全標語受賞作品 ▲

最優秀賞

慣れる程 生まれる油断 増す危険

向日市 朝岡博則

優秀賞

忘れるな ヒヤリで済んだ あの経験

綾部市 篠原春男

優秀賞

シルバーは 安全と

確かな仕事の 二刀流

南丹市 山口くるみ

アルコールチェックにご協力を!



令和4年4月1日に道路交通法の施行規則の一部が改正され、「安全運転管理者」に対して、「酒気帯びの有無の確認および記録の保存をすること」が義務付けられました。

また、令和5年10月からはアルコール検知器を用いたチェックの義務化が予定されています。

センターの公用車(トラック・ダンプ等)を運転される場合は、アルコール検知器によるチェックが必要になりますのでご協力をお願いいたします。



分別収集の現場をパトロールする委員

交通安全講習会

3月31日(金)向日市福祉会館において、向日町警察署より長畑巡査部長を迎えて「高齢者の交通安全について」とのテーマで講習会を開催し、会員14名が受講しました。

今回の講習会では、交通安全についての講義をはじめ、DVD鑑賞や反射神経テストを通じて、交通事故から自分を守るために注意すべきことを再認識しました。



DVDを見て交通安全に対する理解を深めました

受講者の感想

- ◆ 交通ルールについて間違っていたことに気付いて良かった。これまで以上に交通事故にあわないように気をつけたい。
- ◆ 自転車乗車中の事故の怖さを実感しました。
- ◆ 危険な箇所など地図などを使った説明があり、わかりやすかった。
- ◆ 交通安全に関して再認識出来ました。



反射神経テストを行う参加者。反射神経年齢がわかります

会員の皆様は、就業場所まで自転車で移動することが多く、そのうちの80%の会員が移動中に危ないと感じたことがあると答えています。

また、令和5年4月1日から、自転車にのるときは、全ての年齢層に対するヘルメット着用が努力義務化になりました。講座のなかでも、ヘルメットの重要性についての説明もありました。当センターでは、今後も会員の皆様の交通安全意識の高揚を図り、交通安全の未然防止に努めてまいります。

令和5年4月から努力義務化に

自転車に乗る時はヘルメットを着用しましょう

令和5年4月1日から年齢を問わず自転車に乗る全ての人にヘルメットの着用が努力義務化されることになりました。

当センターでも、会員の就業途上での自転車事故が増えています。自転車に乗るときはヘルメットを着用しましょう。



自転車通勤している会員の森本里司さん (上植野町)

「義務化になる前からヘルメットを着用しています。昔、自転車で転倒した経験があり、車の飛び出しや雨の日のスリップは特に気をつけています。ヘルメットをしていると安心感があります」

シニアのためのスマホ教室

3月3日（金）、向日市民体育館第1会議室にて、ドコモショップ長岡京店のインストラクター4名をお招きし、「シニアのためのスマホ教室」を開催しました。

この教室は、デジタル化の急速な進展に伴い、高齢者がデジタル社会から取り残されない取り組みの一つとして、午前は市民の方、午後からは会員を対象にして実施したもので、合わせて24名が受講しました。

今回は初心者編として、スマートフォン基本的な操作や安全な使い方として実際に貸出用のスマートフォンを使用し、音声で検索してみたり、地図を出したりして体験しました。

操作が分からない時には、ドコモのインストラクターの方が、個別に隣について分かりやすく説明していただけました。

特に教室の後半では、「個人情報を守るためにはどうすればよいか」「詐欺の被害にあわないためにはどうすればよいか」などスマホを安心、安全に使うためのルールについて理解を深めることができました。

シニアのための スマホ教室

令和5年9月開催予定



※今年度も「スマホ教室」開催予定です。
興味のある方は、是非ご参加ください。

受講者の感想

- ◆基本的なことがわかってちょっと安心しました。
- ◆これからも学んでいきたいと思います。また講座があれば参加したい。
- ◆安全に使うためにはどうすればよいか、学ぶことができました。
- ◆スマホを使いこなせていなかったが、一番知りたいことが聞けて良かった。

留守家庭児童会講習会

6月9日（金）、向日市福祉会館にて、市教育委員会生涯学習課主催で「留守家庭児童会アルバイト向け講習会」が開催され、市民の方ら約60名が参加、当センターからも12名の会員が参加しました。

講習会では、NPO法人コラボネット京都の伊藤美恵様を講師に迎え、「配慮を必要とする子への理解と手立て」として、「特性」と「性格」の違い、留守家庭児童会の役割や現場での話など、障がいのある児童との関わり方について学びました。

当センターでは、平成30年から留守家庭児童会の指導員の補助業務を請け負っており、令和元年からは派遣業務として従事しています。



市民の方と一緒に12名の会員が受講しました

新型コロナウイルス5類移行に伴い

小中学校消毒業務が終了

新型コロナウイルス感染症予防対策として、令和3年4月から、向日市教育委員会から市内の小中学校9校の消毒業務を受託していましたが、令和5年5月8日に5類感染症に移行したことで、消毒業務も終了することになりました。

約2年余りにわたり、児童生徒が安心して学校生活を送れるように、放課後、児童らが下校した校内を二人ペアで、校舎内の廊下・階段・手洗い場・教室等の消毒作業をおこなってきました。

学校の先生方からも安心して学校生活を送ることができたと感謝の言葉をいただいています。従事された会員の皆様には、夏の暑い日、大雨の中、寒い雪の日も欠かさず就業していただいき本当にお疲れ様でした。

コロナ禍の小中学校消毒業務を終えて

鶏冠井町 北中貞夫



令和3年4月から新型コロナウイルス感染症予防対策として、消毒業務を履行。今年の5月初旬、5類移行で業務を終了しました。

業務内容は、校内（4階建ての2棟）の廊下、階段、トイレ等、児童生徒がよく手が触れる箇所（手すり、ドアノブ、鍵、スイッチ）等、消毒液を浸したペーパータオルで拭く。当初は5名（途中から4名のメンバーが交代で、通学日に2名ペアで2時間の作業でした。（月8日〜10日）

最初に業務メンバー募集の時、仕事を簡単に考え軽い気持ちで応募したのですが、実際作業をしてみると中々大変な仕事でした。特に辛かったの

は気候（暑い、寒い）の問題でした。学校は広く、エアコンとは無縁で、しかもコロナ禍、外部に面した窓は開放されていたために夏は大変暑く汗びっしょりになり、冬は風がピューピューと吹き込んで寒くジャンパーを着たまま作業しました。

そんな厳しい事もありましたが、作業中に多数の先生から「苦労様です」等、声を掛けられたり、低学年と思われる児童から「ありがとうございませう」と声を掛けられた時は、一瞬耳を疑い、感動したこともありました。私の孫も2人京都市内の小学校に通っていますが、作業中、孫と同年の教室の前に行くとき孫の姿と重なって見え、思わず作業に力が入った事を覚えています。（孫の小学校も誰かのお世話になっていて……）そして、この仕事をして一緒に作業した会員さんと親しくなれた事も嬉しい事です。

約2年余りの作業でしたが、大きな問題が発生することもなく少しは感染症予防のお役にたてたのかな？と安堵しています。

私の学校での消毒業務

物集女町 山口義信



第4向陽小学校での消毒業務を今年の5月までさせていただきました。途中からの参加でしたので、先にされている方に直接指導してもらったり、シルバーからいただいた写真入りの説明書を見ながら消毒業務をしました。

消毒業務をしているうちにふと思ったことがあります。

コロナウイルスは飛沫感染と接触感染により感染します。私たちが作業しているだけではベストではないはずです。日頃、先生や子供たちの目配り気配りも大事な事だと思いました。

作業をしている中で一番うれしかったことは子供たちが大きな声で「ありがとう」と声をかけてくれること。そして先生方の「苦労様」の言葉を聞くと嬉しく思い励みになりました。

今は、早くコロナウイルス感染症が収まり子供たちがのびのびと生活できる日がくることを祈るばかりです。



洗面所の蛇口を消毒する会員。2年間お疲れ様でした

会員の広場

久しぶりの交流会

寺戸町 梅村秀樹



コロナが少し収まりシルバー人材センターの総会も開催されて会員の皆さんと久しく会うことができました。色々話している中で「自身の体調」や「仲間の消息」など「彼は今入院している」「車処分した」又「体調悪いので会員を脱退した」とか少し会わないうちに色んな変化を知りました。その中で以前イオン桂川に一緒に仕事していた仲間と話していて久しく集まりませんか？ということイオンに就業中に皆に声をかけて「へひまわり会」を立ち上げて飲みに行ったり小旅行・工場見学も行きまし。当時のメンバー12名に声をかけて今回の飲み会の企画をいたしました。仕事等で欠席者もあり8名のメンバーで開催しました。会場は市役所5階【レストランHAN Aむこう】で行いました。レストランは窓越しに市街が見えて東の山々まで見る事が出来ます。宴会場は個室を予約してゆっくり話すことが出来ました。近況や仕事のこと等報告がありお酒が進むうちにあちこちで会話が弾み談笑です。高齢になってもお酒の量は落ちてない！凄い！飲み放題にしていて良かった。満足したところで終宴しました。又次回に会いましょうで解散。

ふらつく足取りですが、気をつけて自宅まで無事にお帰り下さい♥

夢

上植野町 平 託治



僕の夢は85歳を過ぎてフルマソン(42・19.5km)を制限時間(7時間)以内に完走することです。

僕がマラソンを始めたのが

48歳の時です。会社が、中高年社員の運動不足解消のため大阪体育大学の高田先生を招いて体操教室を始めました。期間6か月定員20名、毎週木曜日定時後2時間行われます。1時間は淀川堤防をジョギングし、後半の1時間はいろいろな器具を使つての筋力トレーニングです。

この教室でマラソン好きの高田先生との出会いが僕がマラソンを始めるきっかけとなりました。最初は5km、10kmを走っていましたが、だんだん記録も良くなり、会社のクラブに入り、各市町村駅伝や大阪実業団駅伝に出場するようになりました。

ある日、高田先生が熊本阿蘇山カルデラマラソン100kmに出場しようと言い出しクラブの友達4名で出場しました。

これで調子に乗つてもっと長い距離を走ろうと名古屋↓金沢(270km)サクラ道、制限時間48時間)で5年連続完走し、次は関西の2府4県の山を駆け巡る関西周遊山岳マラソン305kmを制限時間55時間で完走しました。

ますます調子に乗つて今度は海外のマラソンに出場しようと、ハワイホノルルマラソン、中国の西湖マラソン、香港の山岳100kmマラソンに出場し完走しました。

最近、コロナの関係でマラソン大会も中止となり走っていません。今年85歳になりますので、練習をしてフルマラソンを完走したいと思っています。

No.1は香港の夜景です。夜景を見てもらうためスタートを夕方にして、深夜に山の上から夜景を見ることができるよう配慮してくれていて、この夜景は素晴らしいの一言です。

No.2は瀬戸内のしまなみ海道、来島海峡大橋です。あまりの巨大さと美しさに足を止めて見とれました。しかし、この橋はランナー泣かせです。約4kmありますので走っても走っても橋の上でした。

No.3は、阿蘇山から見た夕暮れの田舎風景です。田植えを終えた苗と夕日に照らされた水面の光のコントラストがきれいでした。



名古屋～金沢・さくら道
270km/2003年(64歳)

会員の広場

私の撮っておきの一枚



「ヤマセミ」

寺戸町 北川 新造



「植物園の温室にて」上植野町 末元 修次

作品コーナー



「たいさんぼくの花」(上)
「カラスウリの花」(下)

寺戸町 久保田 和美



「初夏」

森本町 南免羅 博計



「蟬」(上)
「金魚」(下)

寺戸町 中島 清和



2019.7.17 165



清

事務局だより

新しく仲間入りしたみなさん
(地域班別、令和5年1月〜7月入会順)

物集女	寺戸	森	鶏冠井	上植野
日堯	森下	西高	高田	長田
窪川	辻川	武川	萬川	伊木
友島	藤木	元藤	菊和	清宮
隆部	畑田	信隆	幸澄	宮村
よし	隆部	信隆	ゆか	水地
子	次夫	修子	茂子	幸雄
子	次夫	修子	茂子	幸雄
子	次夫	修子	茂子	幸雄
子	次夫	修子	茂子	幸雄

物集女	寺戸	向日
宮垣	吉住	出川
宮垣	吉住	出川
宮垣	吉住	出川
宮垣	吉住	出川
宮垣	吉住	出川
宮垣	吉住	出川
宮垣	吉住	出川
宮垣	吉住	出川
宮垣	吉住	出川

退会されたみなさん
(地域班別、令和5年1月〜7月退会順)

おこやみ

物集女 塚田 将雄
上植野 福田 昭武

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

向日	上植野	鶏冠井	森本
西川	植新	高尾	平松
杉樋	青植	鈴畑	前奥
菊和	藤井	豊俊	ノリ
川野	川野	川野	川野
川野	川野	川野	川野
川野	川野	川野	川野
川野	川野	川野	川野
川野	川野	川野	川野
川野	川野	川野	川野

配分金の改定について (令和5年4月から)

昨年10月から、京都府の最低賃金が937円から968円に改定されました。これを受け、当センターにおきましても京都府の最低賃金を考慮し、また、発注者様のご理解を得る中で、会員の皆様への配分金最低単価を令和5年4月から970円(改定前940円)に増額いたしました。

今後も、会員の皆様の就労条件の向上に努めてまいりますので、引き続きよろしく願います。

配分金明細がスマホ等で確認できるようになります!



これまで紙で発行していた「配分金明細書」が、お持ちのスマホやパソコンから確認出来るようになります。また、必要に応じてPDFファイルでのダウンロードが可能になります。

ご利用開始に向けて準備中です。会員の皆様には別途ご案内いたします。

事務局だより

会員の就業相談

会員になったが就業の機会が少ない方のために、就業相談日を設けています。お気軽にご相談ください。

- ❖ 日程… 毎月第3水曜日
- ❖ 時間… 午後2時～5時の間
- ❖ 場所… センター事務所

会員募集

地域で共に働く仲間を募集しています。
会員の皆さまのご近所やお知り合いの方にぜひ声をかけていただき、誘ってみてください。

◎対象となる方

向日市在住の60歳以上で健康・働く意欲ある方

※入会申込みは、随時受け付けしています。
詳しくはセンター事務局までお問い合わせください。

今後の行事予定

- ◆「健康講座」 令和5年8月25日(金)
- ◆「高齢者のスマホ教室」 令和5年9月予定
- ◆「生活支援講習会」
令和5年10月16日(月)・17日(火)
- ◆「シルバーの日 ボランティア清掃」
令和5年11月予定
- ◆「会員親睦研修旅行」
令和5年11月23日(祝・木)予定



令和5年10月施行

インボイス制度が導入されると

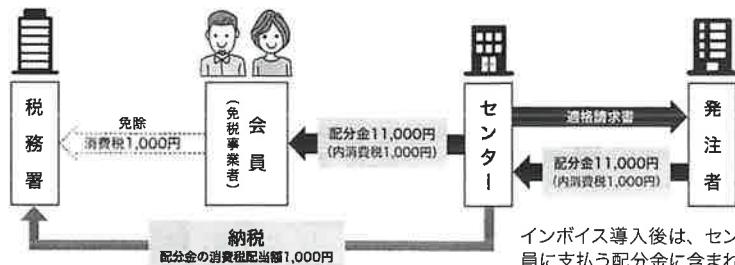
その3

令和5年10月1日から、適格請求書保存方式（インボイス制度）が導入されます。

導入されると、会員へ支払う配分金に含まれる消費税相当額のうち、インボイス制度導入前のは、納税額の計算において全額控除できましたが、インボイス制度導入後は免税事業者である会員への支払配分金に含まれる消費税相当額は納税額の計算においては全額控除できなくなります。

そのためセンターの毎年度の消費税の納税額は大幅に増加することになります。

図 インボイス導入後



インボイス導入後は、センターが会員に支払う配分金に含まれる消費税は、全額控除できずその分消費税の納税額が増加します。

あとかぎ

暑中お見舞い申し上げます。
連日猛暑が続いていますが、会員の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

暑さによる集中力低下、安全に対する注意力の低下が心配になる季節です。安全就業はシルバーの基本理念です。会員の皆様には体調管理に気をつけて無理のない様に就業していただきますようお願いいたします。

ところで、京都府の今年度の安全標語に当センターの会員の作品が最優秀賞に選ばれました。本当におめでとうございます。

これも、会員の皆様の安全意識の向上の成果と役員一同喜んでいきます。新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、行動制限がなくなりましたが、ここに来てじわじわ感染者が増えているようです。会員の皆様にもこれまでもおり感染対策に気をつけていただきますようお願いいたします。

さて、今年は4年ぶりに会員親睦旅行を開催する予定です。毎年楽しみにしておられた皆様、長い間お待たせしました。

事務局局長
業務係長
業務係

柴重信
大嶋英夫
中村幹雄
片岡法康
上田奈津子
木下恵美子